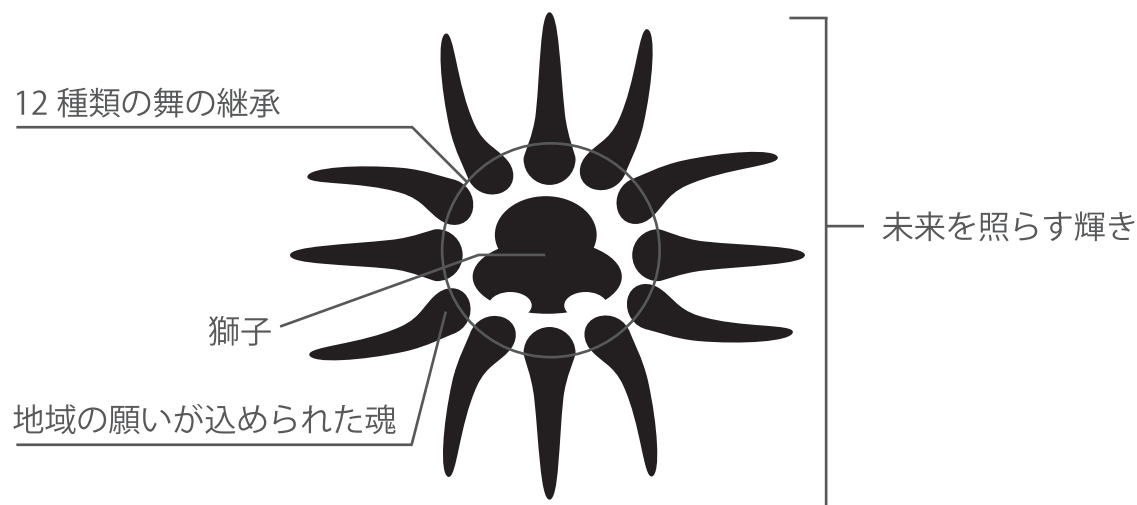


design image



logo type 1



logo type 2



concept 「地域の願いの集結」「伝統芸能の継承」「未来を照らす輝き」を象徴するロゴマーク

宇原獅子舞は、地域に深く根付いた伝統芸能として、約 360 年間に亘り 12 種類の舞いが受け継がれてきました。その起源は、五穀豊穡や無病息災を祈る農耕文化と結びつき、人々の生活に寄り添い、地域の願いが込められた獅子舞として発展してきました。

このロゴマークの中心には、獅子頭の顔の特徴である大きな鼻をモチーフにして獅子を表現しました。その獅子を取り囲む 12 の魂は、「地域の先人達が獅子舞に込めた願いの息吹」と、「世代を超えて受け継がれる伝統芸能の継承」を表現しています。

さらに、獅子舞が地域の人々を繋ぐと共に、12 の舞いは太陽の光のように広がり、「地域の未来を照らす輝き」も表現しています。

このロゴマークは、単なるデザインではなく、宇原獅子舞の歴史と未来へ繋ぐ魂の象徴です。勇壮な獅子と舞が織りなす物語は、今を生きる人々を結び、そして、未来へとその舞いを届けます。